



# 多摩辺

学 校 だ よ り  
昭島市立多摩辺中学校  
校 長 相 部 公 太 郎  
令 和 3 年 3 月 1 日

心に希望の明かりを

今日から、全国火災予防運動週間が始まります。特に太平洋側の地方は長期間乾燥した日々が続き、火災が発生しやすくなります。栃木県足利市で発生した山火事の様子は深刻でした。乾燥と強風で燃え広がりましたが、九日目の今日、やっと、山火事の鎮圧宣言が出て、市内の中学校も再開される予定です。

火は人類が進化を遂げる中で手に入れた大切な道具です。暖を取り、動物から身を守り、料理にも活用しました。適切に使えば私たちに、幸せをもたらします。

1854年の時のお話です。安政南海地震が起き、和歌山県広村を大地震が襲います。この時に、村の高台に住んでいた実業家の浜口梧陵（ごりょう）が、収穫を終えた私有田の稲わらに次々に火をつけ、避難する村人を誘導したと言います。暗闇にともる明かりに、村人たちはどれだけ勇気をもったでしょう。このお話しは、「稲むらの火」として今も語り継がれています。

また、浜口梧陵は、地震の後、私財を投げ出して村に防波堤を築いたり、職を失った村人に工事の賃金を払って生計を助けたりしたそうです。お金を生かす方法もよくわかっていた人でした。

さて、今年度最後の月（3月）が今日から始まります。登校日は、3年生が15日、1・2年生は19日です。卒業と進級を控え、今のクラスで生活できるのも、残りわずかです。3年生は、多摩辺中生として生活できるのは残りわずかです。梧陵のようなことは、できなくとも、誠意ある行動は、その気になれば誰もができることです。誠意ある行動とは、私利私欲から離れて、正直に熱心に事に当たることです。その行動が仲間の心に希望の明かりを灯すことになるのです。多摩辺中学校の生徒全員が笑顔で卒業・進級できる、そのような3月になることを期待しています。

【3月学校朝礼より抜粋】

## 保護者・地域の皆様へ

緊急事態宣言下にあっても、本校の教育にご理解ご協力いただきありがとうございます。  
ございます。

いよいよ3月。それぞれの学年のまとめの時期です。とりわけ、3年生にとっては、多摩辺中学校で生活できる大切な日々となります。全生徒が笑顔で卒業・進級できるよう、教職員一丸となって、感染症予防に努め、子供たちの心身の育成、学力向上を一層図ってまいります。

### 《3月の教育活動における変更について》

3月に予定していた行事を下記のように変更いたしますのでご承知おきください。なお、今後の社会情勢の変化によって、さらに変更になる場合がありますのでご了承ください。

○3年生の宿泊体験（フォレスト・イン昭和館）⇒ 中止

市のご支援をいただき、以下の内容で日帰り行事を実施いたします。

- 1 日時 令和3年 3月12日(金) 9:00 ~ 16:00
- 2 場所  
フォレスト・イン昭和館 昭島市拝島町4017-3  
MOVIX 昭島 昭島市田中町573-1-1モリタウン内  
IHI AEROSPACE MUSEUM 昭島市拝島町3975-18
- 3 内容  
(1) 映画鑑賞  
(2) テーブルマナー講習による昼食  
(3) IHI AEROSPACE MUSEUM の見学 (希望者のみ)

※今後変更が生じた場合には通知にてお伝えします。

※引き続き、登校前にご家庭でお子様の体調を把握され、体調不良の場合には登校を控えるようご協力ください。(健康観察票への記入もお願いいたします。)

※お子様が感染された場合と濃厚接触者に指定された場合には、ご連絡いただくようお願い申し上げます。

平日 連絡先 多摩辺中学校 副校長 堀田典子 ☎042-545-5501  
土日祝 連絡先 昭島市役所 ☎042-544-5111